

乳牛をかう農家



乳用牛をかったのは、この町にある牧場がわが

国では1番古いんだよ。

オランダからホルスタインというしゅるいの牛をゆ入し、その記念として鐘かねがおくられたんだよ。

これをモデルに「牧場の朝」の歌が生まれたんだ。

牛をかっていいるおじさんの話



むかしは、多くの農家で家畜をかっていましたが、近ごろでは少なくなりました。しかし、1けんあたりのかう頭数は、反対にふえています。

そのわけは、家畜のねだんが安定していないために多くかわないとわりに合わないからです。

肉用牛は、1988年（昭和63年）の牛肉ゆ入自由化のえいきょうもうけて、たいへん少なくなりました。